

## セミナー開催の案内

[日本村落研究学会・地域社会学会・日本保健医療社会学会の共催]

地域において高齢者問題がクローズアップされています。単に高齢者が増えただけではなく、家族関係の変質や地域社会の弛緩が問題を大きくしているのです。高齢者が仮に身体は弱くなってしまってもこれまで通りの日常生活がおくれるような社会サービスの提供体制や生活環境の整備が望まれますが、現状はまだまだで、問題が山積しています。介護保険の実施を2年後にひかえて、現状の問題点を整理し、21世紀にあるべき高齢者社会の姿を展望することは、有意義なことでしょう。

ところで、村研・関東地区研究会はこのテーマに関心のある地域社会学会及び保健医療社会学会との共催で、研究セミナー（勉強会）を持つことにしました。多数の方の参加と自由闊達な討議を期待致します。

### 共通テーマ： 高齢者の保健・福祉問題

座長：杉岡直人（北星学園大学）

報告者と報告テーマ：

(1) 黄元淳（早稲田大学）

「過疎高齢化山村における高齢者のソーシャルサポート・ネットワーク  
--- ある独居女性の事例から ---」

(2) 清水洋行（東京学芸大学）

「地域社会における市民事業団体の展開と課題  
--- 高齢者向け食事サービスを事例として ---」

(3) 杉原陽子（東京大学）

「高齢者と介護における保健社会学的焦点」

日 時：1998年3月17日（火）午後1時30分～5時

会 場：東京大学法文1号館115号教室

（東京大学・本郷正門入って左手2番目の建物）

共 催：地域社会学会、日本保健医療社会学会

問い合わせ先：相川良彦

ガボリオ・マリ（慶應義塾大学）、矢野晋吾（早稲田大学）